

回復期リハビリテーション病棟入院料に係る院内掲示



●退院患者の回復期リハビリテーションを要する状態の区分別内訳

	10月	11月	12月
脳血管疾患、脊髄損傷、頭部外傷、くも膜下出血のシャント術後、脳腫瘍、脳炎、急性脳症脊髄炎、多発性神経炎、多発性硬化症、腕神経叢損傷等の発症後若しくは手術後の状態又は義肢装着訓練を要する状態	3	7	10
大腿骨、骨盤、脊椎、股関節若しくは膝関節の骨折又は二肢以上の多発骨折の発症後又は手術後の状態	9	16	11
外科手術又は肺炎等の治療時の安静により廃用症候群を有しており、手術後又は発症後の状態	1	0	0
大腿筋、骨盤、脊椎、股関節又は膝関節の神経、筋又は靱帯損傷後の状態	2	1	2
股関節又は膝関節の置換術後の状態	0	1	0
急性心筋梗塞、狭心症発症発作その他急性発症した心大血管疾患又は手術後の状態	0	0	0

●退院患者のリハビリテーション実績指数 (令和6年7月1日～12月31日 退院患者分)

47点

$$\text{実績指数} = \frac{\text{FIM運動項目の得点 退棟時} - \text{入棟時 (対象患者の合計)}}{\text{残棟日数} \div \text{入棟時の状態での算定日数上限 (対象患者の合計)}}$$

※実績指数とは、退院時の『運動機能の改善度』を表す数字のこと。
退院患者の実績指数が大きい程、「回復度が高かった」ことを意味します。



医療法人財団緑秀会
田無病院